

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：都市計画課

シートNo：89

作成日：2024/4/1

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	背景・課題	目的・意図
	施策の目標	3快適な都市環境の整備を進める	現在市内では約450件の空き家が確認されており、未確認も含めた実態数は1,000件以上と予想されています。これらを放置すると、災害時のリスクが高くなったり、治安の悪化につながる恐れがあります。また、空き家の所有者は遠方に住んでいることが多いため、実際に空き家を管理することが難しく、今後どのように扱ったらいいのかが悩んでいる場合があります。	管理不全となっている空き家を減らすため、所有者への指導や情報発信をしています。また空き家の利活用につながる空家等バンクの運営や、市内の空き家をデータベース化することによる空き家の可視化を行っています。空き家の管理・削減と同時に空き家の利活用を促進することで、市民と移住者にとってより良い住環境の整備を目指します。
	施策	2住宅・宅地		
	施策内容	空き家の適正な管理の推進、空き家の利活用の促進、空き家の可視化		
	その他、根拠法令及び分野別計画	常総市空家等対策計画		
事務事業名	空家対策事業			

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	土木費
	項	都市計画費
	目	空家計画総務費
事業		空家対策事業経費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
行政代執行費用 滞納者折衝	滞納者	3回	4回	1件（差押件数）	1件（差押件数）
特定空家の指導	特定空家所有者等	30回	36回	3件（措置件数）	3件（措置件数）
啓発活動による相談受付	市民及び不動産所有者	47,123件	47,123件	200件（問い合わせ件数）	300件（問い合わせ件数）
空き家の適正管理に関する通知	市内空き家所有者	75件	100件	32件（反応件数）	50件（反応件数）
空家活用基盤構築事業（市内の空き家調査件数）	市内空き家所有者	24,000件	15,000件	400件（空き家数）	300件（空き家数）
空家等バンク（物件登録の広報・周知）	空き家所有者	47,123件	47,123件	15件（登録件数）	10件（登録件数）

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
市内空き家調査の進行割合	32%	25%
空家等バンク物件の成約数	8件	5件

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
空き家問題解消数	34件	50件

⑥ 点検

改善の余地						今後の方向性
☐	コスト	☒	活動	☒	成果	☐
業務の振り返り						
空き家相談の啓発や空家等バンクの物件登録の周知は広報紙や固定資産税の納税通知書の封筒を介して行うなど広くできましたが、所有者からの反応数や空き家問題解消数が活動に対して少ないと感じました。周知対象をもう少し精査する必要があると考えています。						空き家調査により現段階で判明している空き家を精査し、それぞれの所有者にバンクや空き家相談の案内をすることで、空き家問題の解消へ直結させ、住環境向上を目指します。 空き家調査とデータベース化は平行して進め、構築したデータを基に空き家問題解消や利活用のために利用できるよう整備します。